中学歴史プリント（書き取り）
鎌倉時代 No.5

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／21

1. 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
2. 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
3. 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？
4. 日蓮が仏教の真の教えが記されていると説いた経典の名前は何という？
5. 鎌倉時代、将軍が御家人に対し、本領を安堵したり新領地を与えたりすることを何という？
6. 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
7. マルコ・ポーロが記した『東方見聞録』の別名を何という？
8. 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
9. 鎌倉時代に御家人が負担した、戦いのための動員や役務を何という？
10. 一遍が諸国を巡りながら、念仏を唱えて踊ることで教えを広めた活動を何という？
11. 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
12. 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
13. 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
14. 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
15. 平氏の焼き討ちで焼失し、鎌倉時代に重源らによって再建された、南大門に金剛力士像がある奈良の寺院を何という？
16. 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
17. 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
18. 鎌倉時代に広まった新しい仏教の一つである時宗を開き、念仏を唱えながら踊るという布教方法をとった僧侶は誰？
19. 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
20. 鎌倉時代に広まった仏教の新しい宗派の一つで、ひたすら座る修行を行うことを重視した宗派を何という？
21. 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.5 鎌倉時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	『平家物語』は、平氏一族の栄華から壇ノ浦での滅亡までを描いた文学作品です。	平家物語	□
2	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「貞永式目」とも呼ばれます。	貞永式目	□
3	無常観とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。	無常観	□
4	日蓮は、数ある経典の中で『法華経』こそが釈迦の教えの真髄であると主張しました。	法華経	□
5	御恩は、主従関係の基盤であり、将軍が家臣（御家人）に対して「本領安堵（もともとの領地を認める）」や「新恩給与（手柄に応じて新しい土地を与える）」を行うことです。	御恩	□
6	1180年に鎌倉幕府の主要な機関として「侍所」を設置しました。	源頼朝	□
7	『世界の記述』（あるいは『驚異の書』とも呼ばれる）は、モンゴル帝国（元）のフビライ＝ハンのもとでの体験、中国の高度な文明、さらには日本などの周辺国の様子が描かれています。	世界の記述	□
8	このモンゴル帝国は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。	モンゴル帝国	□
9	軍役は、御家人が「奉公」として果たさなければならない主要な義務です。	軍役	□
10	一遍が始めた「踊念仏」は、太鼓を打ち鳴らし、念仏を唱えながら踊ることで、深い宗教体験を得ようとするものです。	踊念仏	□
11	『方丈記』は、こうした激動の時代を生きた鴨長明による随筆です。	方丈記	□
12	他力本願は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。	他力本願	□
13	荘園は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。	荘園	□
14	1274年の「文永の役」と、1281年の「弘安の役」の二度にわたり、元軍が日本に襲来しました。	元寇	□
15	鎌倉幕府の協力のもと、重源という僧が中心となり、東大寺の再建が進められました。	東大寺	□
16	琵琶法師は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。	琵琶法師	□
17	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。	土地	□
18	一遍は時宗の開祖であり、念仏を唱えることが救済につながると説きました。	一遍	□
19	経済的に追い詰められた御家人は、借金を重ねるなどして没落していきました。	御家人	□
20	曹洞宗は、宋から帰国した道元が日本に伝えた宗派です。	曹洞宗	□
21	地頭は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。	地頭	□

言えなかった用語ノート